

令和4年度消費者教育フェスタin岐阜実施結果報告

資料1-1

岐阜県岐阜市ハートフルスクエアGにて2022年11月11日開催。受託：学校法人平野学園ヴィジョンネクスト情報デザイン専門学校



【参加者】

<現地>75名(専門学校生、教育関係者、消費者教育行政担当者等)

<オンライン参加>454名視聴(高校生、専門学校生、大学生、教育関係者、研究者、消費者教育行政担当者等)

【事後動画視聴】

<事後ダイジェスト動画視聴>193回(2月7日まで約1カ月の視聴回数)

<挨拶～実践事例報告動画視聴>61回(2月6日までの7日間)

【参加者の声】(専門学校生M)

クイズ形式で、楽しく勉強することができた。自分達の学びが世の中に繋がっていると知った。また、消費者センターという言葉を初めて知り相談すると良いことが分かった。あやしいと思ったら、1人で勝手に行動せずまずは家族に相談することを大切にしたい。

概要

- 2022年4月成年年齢引下げが施行され、若年者であっても、主体的に判断し、社会に対しても責任をもって行動できる、消費者市民社会の構築のきっかけになるようにゲストスピーカーによるパネルトーク、実践事例報告などを行う消費者教育フェスタを開催。
- オンラインと現地開催の併用によって実施。
- 参加者には一般社団法人日本教育普及検定協会から消費者教育基礎認定講座参加証を発行。
- 後日、オンラインによる消費者教育の啓発動画を配信予定。

成果

- 学びと実社会との距離が近い専門学校の具体的な教育事例発表で、消費者教育の可能性のすそ野を広げることができた。
- 具体的Q&Aにつきゲストスピーカーがコメントすることで参加者が自分事に引き寄せることができた。
- 直後アンケートで「当イベントを他者に勧めたいか」は約6割が積極回答をした。今後の葉一氏のチャンネルでさらに評価が上がることを期待している(2月10日頃配信予定)。

課題

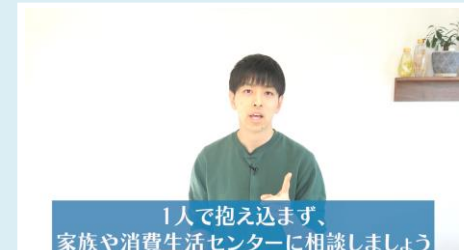
- 専門学校(生)の取り組みをさらに周知できるような広報に注力。
- 専門学校(生)と社会とのつながりを多くの人が意識して頂けるよう知識や視点の定着に資する取組が必要。



令和4年度消費者教育フェスタin岐阜挨拶～実践事例報告



令和4年度消費者教育フェスタin岐阜 ダイジェスト版



葉一さん特別プログラムでの消費者教育動画